



## 謹賀新年



### 正月準備、 伝統文化を体験

霜が降りるほど寒くなった12月上旬から中旬にかけ、県内各地の学校や公民館などで正月を迎えるための行事が開かれ、多くの子供たちが日本の伝統文化を体験しました。

唐津市湊町では、湊公民館主催の餅つき会と門松作りが行われ、湊小中学校の子どもたちと保護者、青少年協などの地域サポーター約50人が参加しました。子供たちは、餅つき会で杵の使い方や餅の丸め方を地域の人たちから教わり、門松作りでは製作だけでなく縁起物の意味についても学びました。

三養基郡の三根西小学校では5年生が地域の方としめ縄作りに挑戦。出来上がったしめ縄を見せ合い、満足げな表情を見せていました。武雄市の橘小学校では、4年生が年賀状作りを地元の郵便局長さんに教わり、2025年の干支「巳」のイラストを上手に描いていました。

(川尻圭一郎)



発行所  
佐賀市南佐賀3-11-15  
佐賀県立佐賀東高等学校内  
佐賀県PTA連合会  
☎0952(26)2276

発行責任者  
会長 馬場 将嘉

佐賀県PTA連合会ホームページ  
<http://www.saga-pta.jp/>



## 新年のごあいさつ



佐賀県教育委員会  
甲斐 直美教育長

新年あけましておめでとうございます。

昨年開催された「SAGA 2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」は、「国体」から「国スポ」へと変わり、スポーツに関わる全ての人々が主役となった大会、多くの方が力を合わせて今までの新しいことにチャレンジした新しい大会でした。

このチャレンジ「挑戦」という言葉は、私たちの教育の分野でも大きなキーワードとなっています。佐賀県教育大綱では、「自分で自分のことを決められる子どもに育てたい」。多様な経験を通してたくましく成長していけるよう、「子どもたちの考えを尊重し、失敗を恐れない挑戦を応援していきたい」と掲げています。

県教育委員会としては、PTAの皆様と一緒に、子どもたちを取り巻く家庭や学校、地域で環境をつくって、子どもたちのこうした様々な挑戦を応援していきたいと考えています。

結ぶに、PTA活動の発展と皆様のご健勝、ご活躍。佐賀県の子どもの健康やかな成長を祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。



佐賀県PTA連合会  
馬場 将嘉会長

### 単位PTAと共に

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、日頃から本連合会の活動に対して多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は各市郡連PTAと各市町の教育委員会との包括連携協定も順調に進んでおり、寄付金と合わせてこれまで以上に連携協定

の強みを活かしていただきたいと思っています。このことで、更なるPTA活動の推進につなげていただき、より良い活動につながっていくことを願うとともに、各市郡連PTAの今以上に飛躍を願っております。

12月には4年ぶりの第67回佐賀県PTA連合会研究大会鹿児島県薩摩地区大会と連携の重要性や子供を中心に据え、参加者が共に学ぶことで教養を高め、結

果的に子供の健全な育成に寄与することを目的として議論を深められたことと思います。

また、私自身昨年度は各市郡連の理事会等の会議に参加させていただき、今後のPTAの在り方、本連合会並びに各市郡連PTAのあるべき姿を単位PTAの方々に伝えさせていただきました。

結びになります。皆様にとりまして実り多き一年となりますようお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

37年の信頼と実績



13名全員が教職現場での経験豊富な正社員講師です

中学受験準備コース



小2～高3

目標に応じた各コース

全教科指導

部活や習い事との両立もできます

英検・漢検・数検

の受験もできます

オンライン英会話

致遠館中 合格実績

中学受験に実績あり! 2022年 20名 2023年 26名

2024年

28名

お問い合わせは各教室まで!

- ◆兵庫本部教室
- ◆城北教室
- ◆新栄教室
- ◆小城三日月教室
- ◆佐賀駅前教室
- ◆大和教室
- ◆鳥栖教室

丸田塾HP





# 県Pと県教委の連携・協力会議 1人1台端末など説明



佐賀県教育委員会と佐賀県PTA連合会との連携・協力会議が11月18日、佐賀市の「グラント」はがくれで開かれまし

## チーム担任制にも言及

た。県教委からは甲斐直美教育長や各課の課長ら19人、県Pからは馬場将嘉会長や理事ら18人が出席し、1人1台端末の家庭学習での活用や部活動の地域移行など幅広い課題について意見を交わしました。

会議の冒頭、馬場会長が「県Pと県教委がお互いに補い合って、より良い教育環境づくりができれば」とあいさつ。甲斐教育長が「子どもを真ん中にしてどうやっていけばいいのか、忌憚（きたん）のない会議にしたい」と意欲を見せました。

意見交換では、県教委の担当者が「1人1台端末を活用した家庭学習」や「部活動の地域移行等」について、取り組み

の現状や課題などを説明。県Pからは「子供たちのための働き方改革」について単位PTAでの取り組みなどの報告がありました。

また、複数の教師で学年全体を担任する「チーム担任制」についての説明もあり、県教委は「実施に向けて加配なども考えている」「先進校を視察しても目立ったデメリットはない」などと強調。来年度からモデル校で取り組みを始めることを明かし、「保護者への丁寧な説明が必要」と思っているとの認識も示しました。

（瀬戸健太郎）

## 参加者の感想

### 「PTAの力」を頼って

「一人一台端末を活用した家庭学習」に関しては、県教委から示された佐賀県の子供たちの家庭学習の実態に危機感を覚えた。家庭学習の充実、学力向上のみならず、生涯学習の姿勢を養い、自己決定力を高める効果もある。家庭学習の習慣化に向け、親として積極的に「声かけ」や「関わり」を行う必要がある。

「部活動の地域移行等」に関しては、多数ある選択肢のどれがベストなのかを考えることが必要。保護者の理解を得る過程で、必要に応じて市郡P連など「PTAの力」を頼っていただきたい。

「子供たちのための働き方改革」に関しては、県教委で導入が検討されている「チーム担任制」について、児童・生徒にも教員にも保護者にもメリットのある試みではないかと感じた。県P連は、教員の負担軽減を通じて、教育の質の向上を目指す「子供たちのための働き方改革」の推進に、引き続き積極的な役割を果たしていきたい。



県PTA連合会副会長  
長友篤志さん



## 九P長崎大会に5000人

### 互いに学び、理念など再確認

第69回日本PTA九州ブロック研究大会長崎大会が10月26、27の両日、長崎市の「出島メッセ長崎」で開かれました。九州各県のPTA関係者約5千人が一つの会場に集い、時代に即した新しいPTAへの変革を目指し、活動の意義や理念を再確認しました。

大会は「学びを实践へ」集まるうで、語り合おうで、やってみようで」をスローガンに掲げ、分科会と全体会を同じ会場で開催する方式を初めて採用しました。分科会では、提言発表をもとにグループ討議の時間が設けられ、参加者がそれぞれのPTA活動や更なる改善策を紹介し合い、互いに学び合う場とな

りました。

このうち第5分科会では、嬉野市の轟小PTAが「ふるさとを愛し、生き生きと学ぶ『轟っ子』を育てPTA活動と地域コミュニティとの連携を通して」の演題で提言。地域の人が「学校のために、子供たちのために」と多くの活動に参加している様子を紹介し、その活動を通じて子供も大人もさまざまな考え方や思いを育み、ふるさと愛が循環している様子を伝えました。

全体会では、放送作家の野々村友紀子さんが「強く生きるためのヒント―野々村友紀子が伝えたい人生で大事なこと―」の演題で記念講演しました。

（宮崎葵）

## 受賞おめでとうございます

### 九州ブロックPTA協議会表彰

#### 団体表彰

鳥栖市立鳥栖中学校PTA  
神崎市立仁比山小学校PTA  
佐賀市城南ブロックPTA  
唐津市立大良小学校友会  
鹿島市立古枝小学校PTA  
嬉野市立轟小学校PTA

#### 個人表彰

園木 勝彦 樽木 剛 田中 慎也  
野中 加恵子 廣 知徳 麻生 尚平  
友田 香将雄 森 由香理 時川 さゆり

#### 感謝状

江田 明弘 西 靖幸 菱岡 智美

桃山の風、佐賀に吹く

# 桃山三都

—京・大坂と肥前名護屋—

2024

12.6 金

2025

1.29 水

〈佐賀新聞創刊140周年記念〉

開館時間 | 9:30～18:00

休館日 | 毎週月曜

(祝日の場合は翌火曜)  
12/29(日)～1/1(水・祝)

小中学生  
観覧無料!

/ 主催 / 佐賀新聞社、佐賀県立美術館  
/ 特別協賛 / 木下グループ 草苑 冠婚葬祭セリエンス ホテルマリタール創世

問い合わせ 佐賀新聞プランニング ☎0952(28)2151  
(平日9:30～17:30)



[公式HP]



[公式X]

## 佐賀県立美術館で好評開催中!

### 豊

臣秀吉が天下統一を成し遂げた桃山時代。京都に聚楽第や伏見城、大坂に大坂城を築き都市を整備。そして文禄・慶長の役の出兵拠点として、肥前に名護屋城を築きます。名だたる武将が名護屋に集い、その壮大さは「城石垣は京都にも勝り」「天守なども聚楽第にも勝る」と言われるほどでした。

本展では京・大坂、そして肥前名護屋を加えた三都市を《桃山三都》と位置づけ、秀吉ゆかりの資料や桃山時代を生きた作家らの名品を展示。また名護屋城博物館の「黄金の茶室」を初めて館外に移設し公開します。さまざまな作品を通して《桃山三都》をご体感ください。

観覧料 当日一般 1,400円 高校生以下 無料

※当日券は展覧会場ほか各プレイガイドで販売  
※障害者手帳または特定医療費(指定難病)受給者証所持者と介助者1名は無料  
※佐賀新聞Begin会員、佐賀県立博物館・美術館メール会員、20名以上の団体は前売一般価格  
※小学生以下は要保護者同伴



## 市郡連会長に聞く

県内に13ある市・郡・地区PTAの会長を順番に紹介します。それぞれの地区の自慢や課題、今後の展望について語ってもらいます。

第24回

嬉野藤津 西山 嘉克 会長



にしやま・よしかつ

滋賀県出身。静岡大学卒業後、書の内容を書きながら世界中を旅し、20年間で延べ8万人に作品を届けてきた。佐賀県の人々や風土、文化に心を奪われ、15年前に嬉野市に定住を決意し、アトリエを構えた。6人の子供たちと一緒に成長できるようにPTA活動に奮闘中。趣味は「男の料理」。所属単Pは吉田中小。43歳。

## 活動通じて“得るもの”も

### ◆PTAに関わったきっかけと入った後の感想は？

嬉野藤津連合会会長の輪番が回ってきて、推薦を頂きました。「地域の恩返しになるのでは」と思い、手を挙げたのがPTAに関わったきっかけです。最初は分からない事ばかりで戸惑いましたが、今は「いろんな方々の支えがあって子供たちが育っている」ことが分かりました。

### ◆嬉野藤津のいいところを教えてください。

人が穏やかで、人と人の繋がりを大切にしている方が多いと思います。普段から地域・先生・教育委員会の繋がりが自然とできているところも良いなと思います。またこの地域は全国的にも有名な温泉やお茶があり、山と海の恵みが豊富で、この地域ならではの面白味があります。

### ◆嬉野藤津の課題はありますか？

“次世代へのバトン”が課題です。コロナ渦でPTA活動が十分にできない年が続いたため、会員さん同士の繋がりが希薄になり、意識共有や情報共有の機会が減りました。この地区には14の単Pがありますが、引継ぎがうまくできていない単Pもあれば、不十分なままでとやめず業務をこなす単Pもあります。特に後者は、子供や会員さんが抱える課題や問題が表面化しにくく、代が変わるたびにその傾向が強くなるのではないかと懸念しています。

### ◆次世代の役員さんへアドバイスをお願いします。

PTAをやられている方々にはいろんな温度差があると思いますが、私たちが学んでいく姿勢を子供たちに見せることで、今まで以上に子育てが楽しくなるし、地域や先生を見る目が変わり“得るもの”もあります。

(聞き手・山口 智恵子)

ポツチャを体験しながら交流を深める参加者。日ごろの雑事を忘れて、ゲームを楽しんだ。佐賀市立体育館



## 母親交流事業でポツチャ

## プレー楽しみ、交流深める

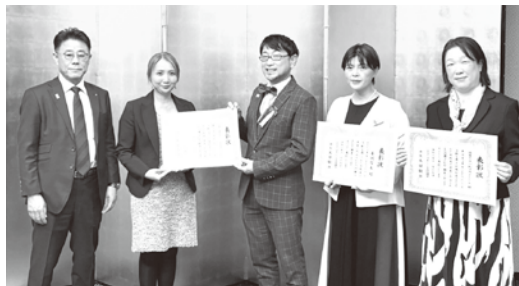
佐賀県PTA連合会の母親主催交流事業が11月8日、佐賀市立体育館で開かれ、各市郡連から母親委員ら91人が集まり、10月に県内各地で開催された全国障害者スポーツ大会の正式競技でもある「ポツチャ」を体験しながら交流を深めました。

ポツチャとは、最初に投げた白い目標球に赤・青それぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うパラスポーツで世界的に人気があります。この日は県パラスポーツ協会指導員のもと、参加者をランダムに12チームに分けてプレーしました。

(松尾 走)



## 受賞おめでとうございます



### 日P表彰

#### 団体表彰

佐賀市立城東中学校PTA  
城西中学校PTA  
佐賀市立川副ブロックPTA

#### 個人表彰

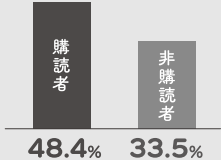
江田 明弘 西 靖幸 菱岡 智美

## 学力アップに!

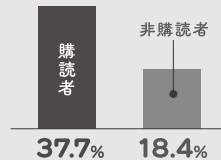
新聞で学力、脳力アップ!!  
さあ、新聞を開こう!

### 新聞で好奇心を育てる

#### ●子どもが主体的に勉強するか



#### ●子どもが作文に苦手意識がない



#### ●普段の親子の会話も子どもに好影響

親子の会話で情報交換し、情報の整理力や表現力、語彙力を高めよう。

#### ●新聞を読む子と読まない子の正答率の差



(出典: 新聞科学研究所)

## 子ども佐賀新聞 (毎週火曜日掲載)



子ども佐賀新聞やワークシートがダウンロードできる特集サイトはこちら



佐賀新聞では、学校や家庭で活用できる教育コンテンツを発信しています。

はがき新聞や子どもたちの作品などのコンテンツを中心に、佐賀の子どもたちの活躍を紹介し、親子で、三世代で楽しめる紙面をお届けします。NIEワークシートや、「クロスワードパズル」「七つの違い」といったクイズランドも掲載しています。

ICT教育が進む学校現場でさらに活用してもらえるように、佐賀新聞のウェブサイトでもさまざまなコンテンツを提供しています。

## 新聞とウェブサイトで取り組みいろいろ

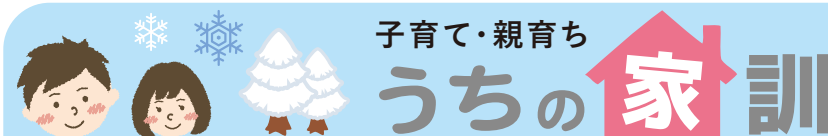
佐賀新聞社の取り組み

佐賀新聞社のウェブサイトで、新聞記事をもとに随時、教材を提供しています。ぜひ学校の授業でご利用ください。

佐賀新聞 NIE

検索





子育てのヒントに  
なるような、それぞれの  
「家訓」を紹介します。



高田家の家訓

出会った人にはあいさつを

高田 豊(川登中P)

我が家には家訓はありません。ただ子供たちには「家を一歩出たら、出会った人にあいさつをするように」と言っています。あいさつすることによって、どここの家の子供が知ってもらい、何かあった時には助けてもらえると思うからです。私の学生のころと比べると少子化が進み、子供たちが登校する時も少人数です。昔と違って今は、田舎だからと言って安心できるとは限りません。ご近所や地域とつながりを大切にしながら、これからも私が育った町が変わらないように頑張っていきたいと思います。子供たちもこの気持ちを忘れないで大きくなってほしいです。

村岡家の家訓

親の背中の中の先にあるもの

村岡 晋一郎(砥川小P)

「親の背を見て子は育つ」という日本のことわざを一度は耳にしたことがあると思います。「親が子どもに口で言っても行動が伴わなければ意味がない」ということで使われることもあり、私にとっては「耳の痛いことわざ」となっています。確かに息子は、彼なりに私たち親の行動をよく見て育っており、影響を与えていることだと思います。我が家では、親の背中の中にある選択する力を養うことを家訓としています。自分の力で人生を力強くそして楽しく生きてほしいと願っています。

父親日記

チチオヤニッキ



佐賀新聞社の記者がつづる  
教育や子育てをテーマにしたコラムです

vol.19 水色のお守り

妻が50歳の誕生日を迎えた。1人娘はこれまで両親の誕生日に「肩たたき券」や「アイス」でくるね券をくれていた。小6の娘は今回、お小遣いでお守りをプレゼントした。校区にある小さな神社を1人で訪ね、「お母さんにあげます。長生きしそうなお守りありますよ」と聞いたそう。すると、宮司らしき男性は「お母さん、病気の？」と聞き返したらしい。このシチュエーションなら、病床の母を想像させても仕方ない。娘は打ち消したがそれでも男性は「大事なお金だから」と、700円のお守りを3000円に

まけてくれたという。電車やバスだって子ども料金は半額なのにそれ以上。「7も3も縁起がいいんだって。作戦完了！」と喜々とした報告が娘からメールで届いた。水色の花柄模様のきれいなお守りだった。地域社会では「子どもたちを見守りましょう」と言われる。そのまなざしがわが子にも向けられているようにでぬくもりを感じた。来年は父が50歳になる。娘は中学生。同じようにお祝いしてくれるなら、今回のお礼も兼ねて「大人料金」でお守りを。

(佐賀新聞社 宮崎勝)

大草野小学校校区は嬉野町と塩田町の両地区にまたがっており、中学校進学時に子供たちは塩田中と嬉野中に別れる珍しい学校です。一方で校区での人と人の繋がりは深く、以前から地域の皆さんと小学校で合同運動会を開催してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症等の影響で、集まる機会が激減し、今の6年生も校区運動会は経験していない中、今年6年ぶりの大草野小学校校区運動会が開催されました。先生方や地域の皆さんはじめ、多くの方に事前の会議から準備、運営にご尽力いただき、またプログラムや運営をどのように進めるか不安な部分も多くありましたが、事前会議の際に、「大草野には協力できんという人はおらんでしょう」という意見がありました。その言葉

6年ぶりの校区運動会

大草野小PTA会長 中野 暖久

がとても心強くみんなの気持ちを一つにしてくれました。当日は、子供も保護者も地域の皆さんもみんなで参加し、みんなで楽しめる、大草野校区の素晴らしい協力体制や人柄が表れた校区運動会となりました。地域の皆さんと一緒に子供たちを見守り育てていく環境が昔から変わらなずあることを、とてもありがたくそして誇りに思います。

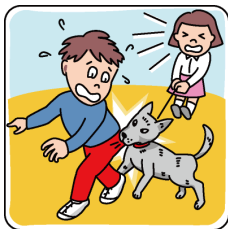
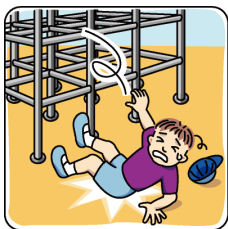


佐賀県PTA連合会推薦 小・中学生総合保障制度(こども総合保険)について

お子様の「ケガ」「育英費用」やお子様とご家族の「個人賠償責任」などに備えられます。

学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガに備えられます。

他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に備えられます。



オンラインから、パンフレットの確認やご加入のお手続きができます。

スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み込むか、下記URLにアクセスしてください。  
<https://www-515.aig.co.jp/adver?sd=tvmgysin-24>



※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合わせください。

○制度に関するお問い合わせ先: 0120-228-553 佐賀県PTA連合会保障制度事務局(取扱代理店:株式会社コーリン) 受付時間: 平日午前9時~午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く。)

○制度引受保険会社: AIG損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社 Chubb損害保険株式会社

【令和6年度版: S-240586 (2025-03)】